CASBEE®-建築(新築)　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2016年版　I使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要

建物名称	(仮称)コメリPRO熊谷久保島店	階数	地上1F
建設地	埼玉県熊谷市久保島字大久保977-	構造	S造
用途地域	第2種住居地域、防火指定無	平均居住人員	72,000 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,015 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年2月　予定	評価の実施日	2025年5月28日
敷地面積	5,835 ㎡	作成者	奈良田 和也
建築面積	2,689 ㎡	確認日	2025年5月28日
延床面積	2,674 ㎡	確認者	奈良田 和也

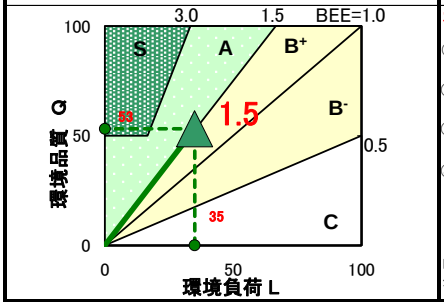
1-2 外観



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

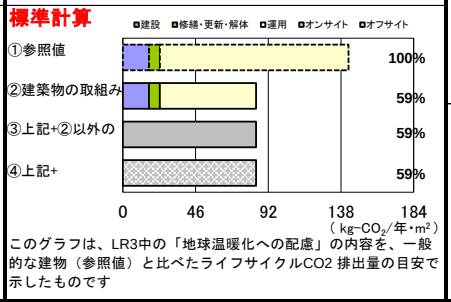
BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



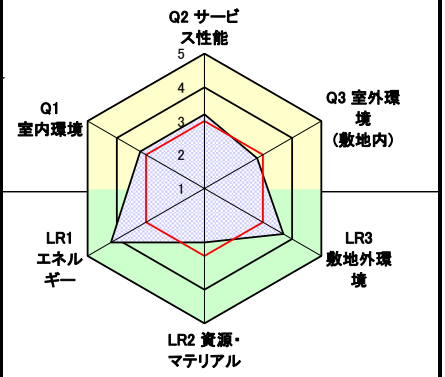
2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



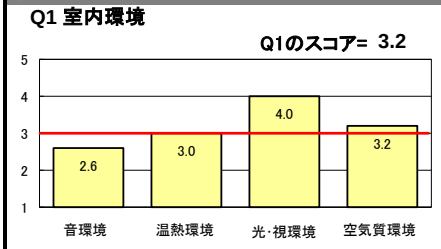
このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

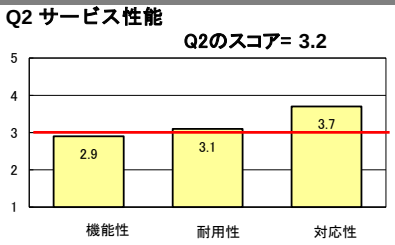
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

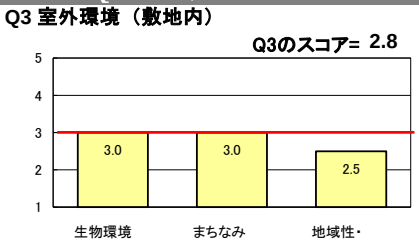


2-4 中項目の評価(バーチャート)

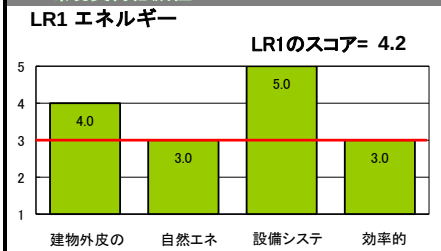
Q 環境品質　　Q のスコア= 3.1

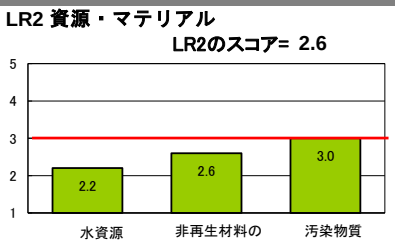


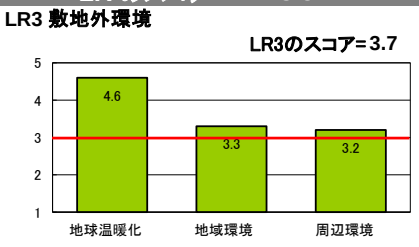




LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.5







3 設計上の配慮事項

総合	その他
多くの駐車場を確保した、大型資材店である。	特になし

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境（敷地内）
喫煙対策をおこなっている。	天井高さを確保し、開放的な店内にしている。	壁面緑化採用している。

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BPI=0.90、BEI＝0.51である。	LGS+PBで躯体と仕上げが容易に分別可能。	燃焼機器を設置していない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE埼玉県　重点項目シート

■使用評価ソフトバージョン	CASBEE埼玉県2016年版

1　建物概要

建物名称	(仮称)コメリPRO熊谷久保島店	BEE	1.5	BEEランク	★★★★

2　重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア　緑の保全・創出のスコア

4.6 ＋ 3.0 ＝ 7.6



重点項目の各スコアーの合計点

がんばろう	良い	非常によい	すばらしい
6.0未満	6.0以上	6.8以上	8.0以上
			

3　重点項目についての環境配慮概要

（1）ライフサイクルCO2の削減　　スコア平均　4.6

＜CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア＞

LR3　敷地外環境対策	1．地球温暖化への配慮	スコア	4.6

BEI＝0.51　ライフスタイルCO2概算値59%

（2）緑の保全・創出　　スコア平均　3.0

＜CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア＞

Q3　室外環境（敷地内）	1．生物環境の保全と創出	スコア	3.0
Q3　室外環境（敷地内）	3．2　敷地内温熱環境の向上	スコア	3.0
LR3　敷地外環境	2．2　温熱環境悪化の改善	スコア	3.0

緑化計画図を作成ました。また壁面緑化を採用することで少しでも多くの緑の確保に努めました。

：入力欄